

# 2017年度 強化合宿レポート(7月) No.1

作成：尾形スタッフ

**JAPAN SPORT**

COUNCIL

日本スポーツ振興センター

競技力向上事業

- 日時：2017年7月1日(土)～2日(日)  
■場所：7月1日(土) 東京 東京ガステニスクラブ  
7月2日(日) 埼玉 道満グリーンパーク

## ■参加者：

### 《デフリンピック代表》

松下哲也、親松直人、笹島航太、梶下怜紀(7/1のみ)

### 《コーチ》

梶下欣昭

### 《スタッフ》

斉藤強化対策部長、梶野事務局長、笹島チームドクター(7/2のみ)、佐野村トレーナー(7/2のみ)

今回は東京ガス株式会社のテニス部とダブルスを中心に練習試合をさせていただきました。

翌日の日曜日は、埼玉にて練習を実施しました。

二日間とも暑く、トルコの気候に近い環境で練習ができたかと思います。

## ■7月1日(土) 9時～16時

### 東京ガステニス部との練習試合



## ■7月2日(日) 8時～15時

強化指定選手の今井選手と、佐野村トレーナーが属する帝京大学生の新堀さんの二人が、練習相手に入ってくれました。

また、この日はデフリンピックのPRIに尽力されている薬師寺議員が視察に来られました。

### 佐野村トレーナーアップ

### 【球出し】

逆クロス

サーブ⇄ライジングショット&ボレー

### 【ポイント練習】

スマッシュ 対 ロブ (10ポイント先取)

～昼休憩～

### 【試合形式】

シングルスマッチ練習

1人 対 4人ローテ

敗者は100回トレーニング

ダブルス実践

松下・笹島 対 親松・今井・新堀のローテ



## 斉藤強化対策部長(監督)のコメント

毎年恒例の当協会イベントである東京ガステニスクラブと交流試合にて、デフリンピックメンバーを参加させていただき、交流試合の合間に東京ガステニス部のトップ選手とデフリンピックメンバーとで試合をさせていただきました。サーフェスがオムニのため、ハードコートと違ってバウンドが遅くタイミングが合わない事と、早めのタイミングで打つようにコーチから指示がありました。選手達はしっかり足腰踏ん張り、早いタイミングでしっかり攻撃しておりとてもよかったです。ヘルプで来られていた大阪ガステニス部トップ選手から、試合内容はよかったが、速い球を打つより頭を使った攻撃つまり、遅い球、いやらしい球、ロブ、ドロップなどをたくさん使って相手のペースを狂わせるダブルスの勝ち方を覚えた方がよいとの貴重なアドバイスをいただきました。東京ガステニス部のみなさまありがとうございました。

二日目は埼玉で合宿を行い、協力選手2名を入れてもらいました。前日雨が降ったため、コートが蒸し暑くなっていました。コート上の気温が35度になり、選手の体力が奪われそうでしたがトレーナーの迅速な対応で選手の体力をキープできて最後まで持ちこたえました。

練習中に、議員の薬師寺みちよ氏から激励のお言葉をいただき、デフリンピックに向けてモチベーションが上がったと感じられました。このままキープし次の大阪での最終調整合宿でもっていきたいと思います。

最後に、コートを確保してくださった稲辺様、日本ろう者テニス協会企画担当の方、ありがとうございました。デフリンピックまであと2週間。しっかりモチベーション、コンディションを維持して頑張っていきたいと思います。



2日目集合写真